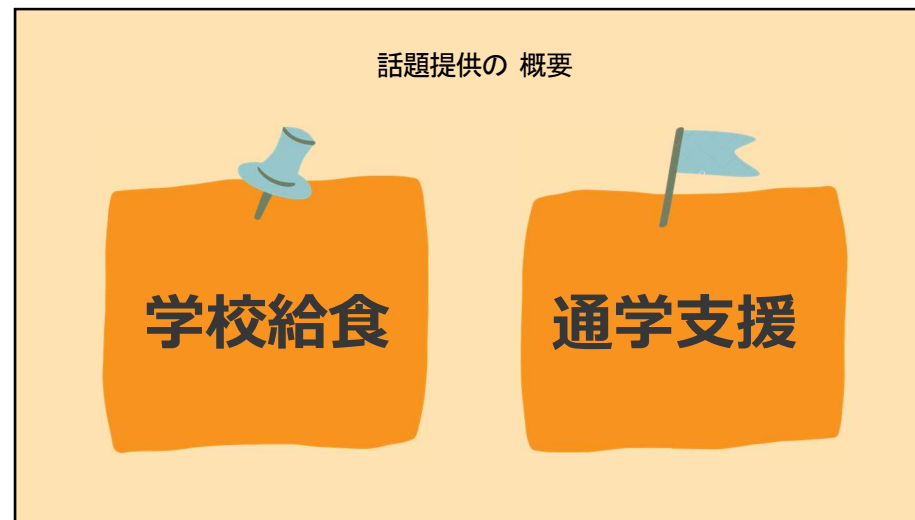


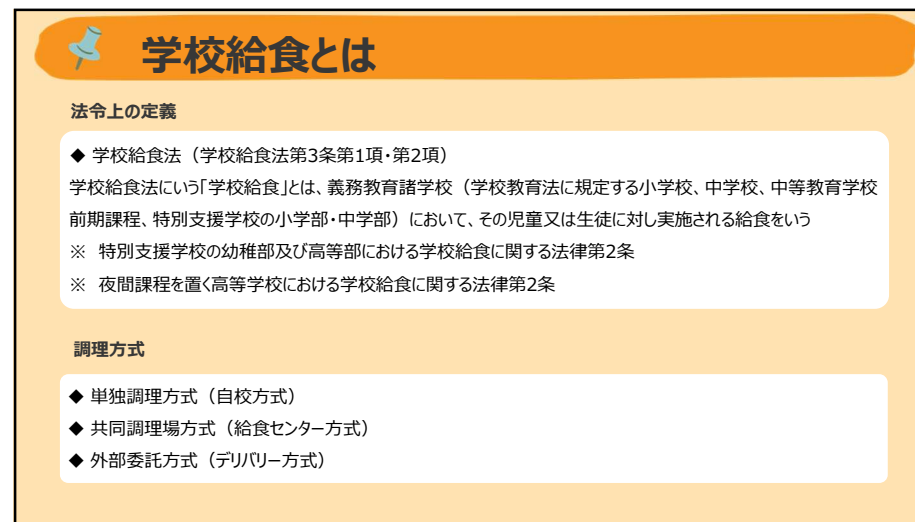
1



2




3



4

大阪狭山市立学校給食センター



【小学校】

- 東小学校
- 西小学校
- 南第一小学校
- 南第二小学校
- 南第三小学校
- 北小学校
- 第七小学校

【中学校】

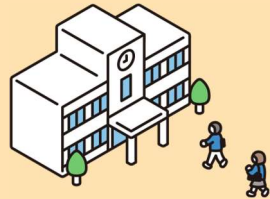
- 狭山中学校
- 南中学校
- 第三中学校

10校

引用：大阪狭山市HPより 2023.1. 15

5

給食の現状と課題




【地域小・中学校】

- 2015年以降、給食に 2次調理（主にペースト）が必要な生徒が在籍。

給食センターでは2次調理不可

- 家族が準備したミキサー（個人）を使用して2次調理を実施




2020年2次調理終了（案）

6


大阪狭山市内の給食課題

2次調理終了（案）




何が変化するのか？


家族が給食前に学校へ出向き ミキサー等で2次調理を行う



7

大阪狭山市内の給食課題





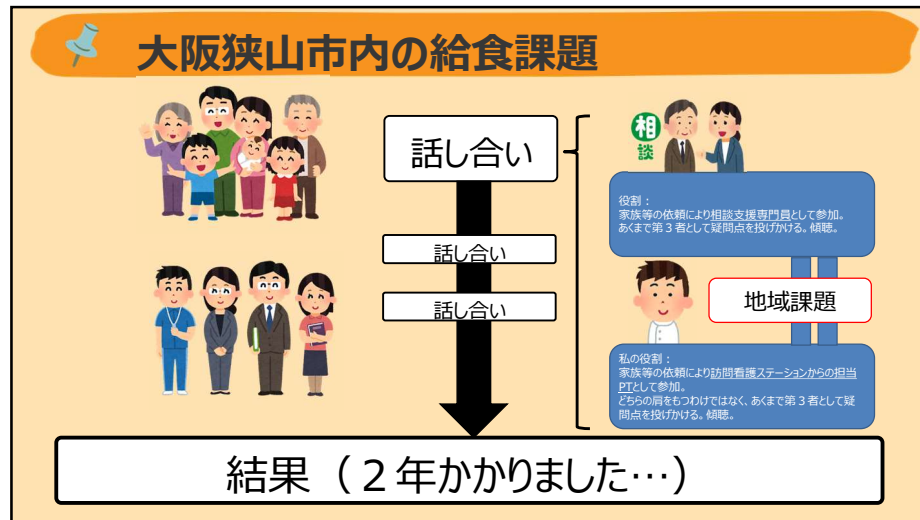
【 家族の意見 】

- 急にどうして？
- 今まで実施してくれていたのに。
- 給食センターは委託しているんだから教職員等が難しいなら給食センターにお願いしたらいいのに。
- 他市が終了したからってことかな？
- 他の学校に通っている家族は知ってる？
- 大阪府内でも同じ動きがあるんでしょうか？
- 終了ってその後どうしたらいいんでしょう？

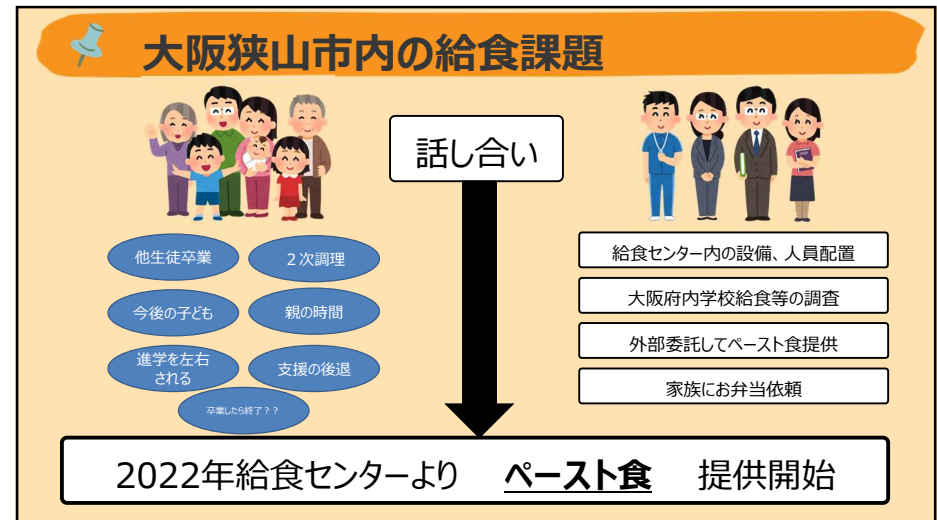
【 教育委員会 】

- 実施終了は「コロナ」が理由
- 教員が2次調理を担うことへの課題
- 近隣市町村も終了

8



9



10

試食会へ招待されました

美味しい♡

※留意点

生徒個人の安全性から対話し、ペースト食も水分量（疎水）により嚥下機能に影響することを説明。

11

まだまだ残された課題もある

- 0が“1”のまま支援の後退にならなかった点は絶賛!
- “責任の所在”と“現場力”により提供できている現実
- 対象生徒が少なく経験値が蓄積されにくい
- ペースト食以外は家族の協力が必要
- 継続する工夫

12

話題提供の 概要



学校給食



通学支援

13

進学について気になっていること


地域の小学校かな。
支援学校かな。
この子のためを思うと支援学校？
医療的ケアがあったら誰が付き添う？
場所はどこ？
送迎はバギー押す？車？
学校の中でどう過ごしているか不安
本当に行かないとダメ？

一緒に通いたい
守ってあげる

ランドセルをプレゼント
したいのだけど。。。

学校行っても何か手伝って
あげられることはあるかな？

(主人はいんですけど)
私何着ていきましょう



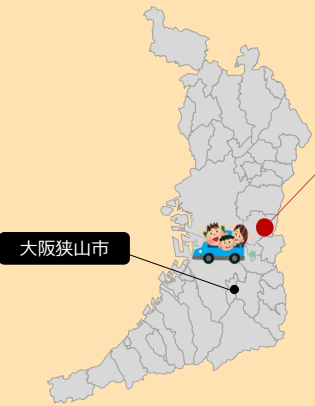
14

進学時に考えること

①学校の種類	②送迎手段	授業など家族付き添いの有無
地域小学校	家族送迎 	家族付き添いなし？
特別支援学校	(気管内吸引なし) バス 	家族付き添いなし
	(気管内吸引あり) 家族 	家族付き添いなし
	(人工呼吸器) 家族 	家族付き添い
特別支援学校 (訪問籍)		

15

進学時に考えること



大阪狭山市

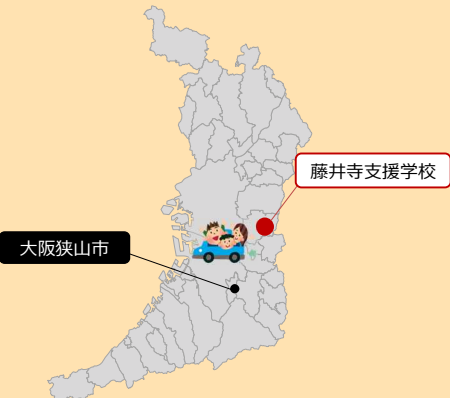
特別支援学校

- 通学時間：片道13-15km
約50分～1時間
- バス利用生徒はバス停の時間を確認

- 送迎可能な家族はいるのか
- 送迎可能な車（就労以外）はあるのか
- 送迎時間は学校まで往復2時間かかる
- ※ 他の親御さんのように就労できない。
- ※ 他にきょうだいがいてバスに乗れない、遅刻する

16

進学時に考えること（先輩ママの声）



大阪狭山市

藤井寺支援学校


	13時下校	15時下校
7:30	出発	出発
8:30	到着	到着
9:30	帰宅	帰宅
10:00		
11:00		
12:00	出発	
13:00	学校到着	
14:00	帰宅	出発
15:00		学校到着
16:00		帰宅
17:00		

- 13時下校は帰宅して家事して昼食パッと食べてすぐお迎えです。
- 15時下校なら就労可能と言われる・・・
- お迎え時にきょうだいの帰宅時間と重なると困る

17

大阪府医療的ケア通学支援事業について（令和2年9月～）

医療的ケア通学支援事業では、介護タクシー等に看護師等が同乗して、登下校中に医療的ケアが必要なために通学が困難な児童生徒を学校へ送迎します。



事業の内容について

(1) 方法

- 介護タクシー等に看護師等が同乗し、児童生徒の医療的ケアを実施することにより通学を支援します。

(2) 対象者

- 府立学校に在籍していること
- 通年に渡って通学中に次の医療的ケアが頻回に必要なため、通学が困難な状態にあり、当該通学を安全に行うとともに、当該学校における当該児童生徒に対する万全な医療的ケアの体制を確保することができることと府教委及び当該学校長が判断していること

1. 口腔内又は鼻腔内の喀痰吸引
2. 気管カニューレ内部等の喀痰吸引
3. 酸素療法や人工呼吸器の管理等
4. 1から3と同等の医療的ケア

(3) 対象となる事業者


- 車両
- ・ 道路運送法に基づき、旅客自動車運送事業（一般乗用自動車運送事業等）を実施している事業者
- ・ 同法に基づき、自家用有償旅客運送（福祉有償運送）を実施している事業者
- 看護師等
- ・ 対象児童生徒の医療的ケアを実施できる看護師等が所属している事業者（訪問看護ステーション事業者や放課後等デイサービス事業者等）
- ・ 介護職員が所属する事業者においては、都道府県知事から、『喀痰吸引等事業者（登録特定行為事業者）』として登録を受けた事業者

参考：大阪府HP 医療的ケア通学支援事業について

18

進学時の課題

送迎課題



	13時下校	15時下校
7:30	出発	出発
8:30	到着	到着
9:30	帰宅	帰宅
10:00		
11:00		
12:00	出発	
13:00	学校到着	
14:00	帰宅	出発
15:00		学校到着
16:00		帰宅
17:00		


大阪府医療的ケア通学支援事業

大阪府医療的ケア通学支援事業
放課後等デイサービス（主として重心型）

19

進学時の課題解決方法

送迎課題

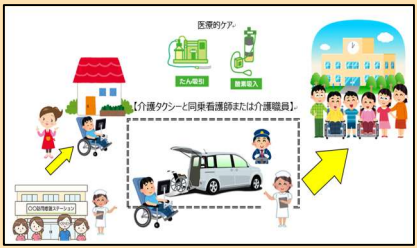


事業を運用する

20

進学時の課題解決方法

私の役割： 本事業を法人内代表等へプレゼンテーション
 (事業計画、看護職員の確保、大阪府とのやり取り、運用管理)
 ➔ 本事業の運用責任者になりました。



令和4年4月より事業運用開始

- 運用開始後も様々な継続「リスク」と向き合いながら実施中です。
- まだ当地域の特別支援学校へ通学する生徒の内、数えるほどしか利用されていない事業ですが、実施事業所間や新規事業所からのお問い合わせにも対応しております。

21

進学時の課題解決方法

大阪府医療的ケア通学支援事業

放課後等デイサービス (主として重心型)

事業所単位で解決方法を模索

(法人内の 児童デイサービス ポーラーライン で挑戦しています!!!)

ご家族さんのニーズ、選択肢を増やせる可能性

	13時下校	15時下校
7:30	出発	出発
8:30	到着	到着
9:30	帰宅	帰宅
10:00		
11:00		
12:00	出発	
13:00	学校到着	
14:00	帰宅	出発
15:00		学校到着
16:00		帰宅
17:00		

22

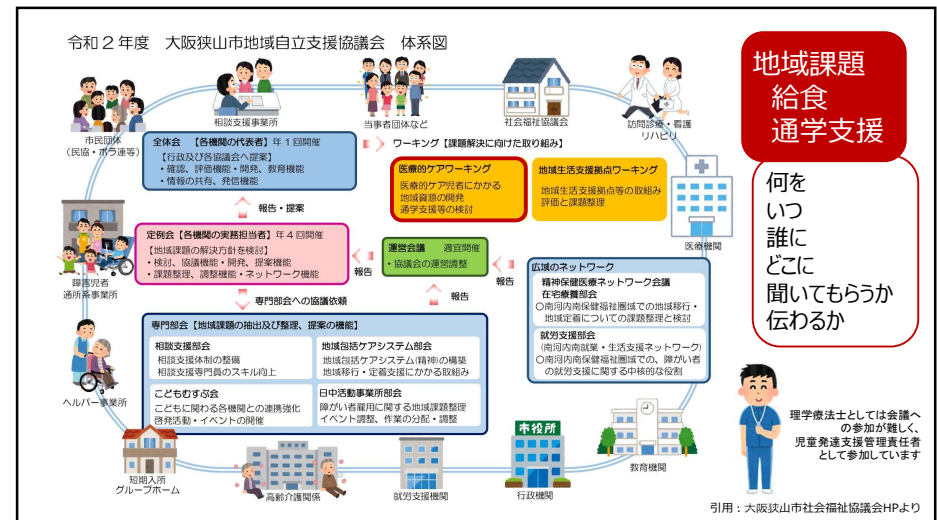
話題提供の概要

学校給食







通学支援

これは1個人、1事業所の課題？

23




24

残された地域課題と所感		
送迎課題		①支援学校は吸引が必要な場合、送迎バスに乗車できないため、家族送迎が必要。 ②地域小・中学校には送迎バスがないため、家族送迎が必要。 大阪府医療的ケア児通学支援事業 ※①のみ利用可能
入浴課題		大阪狭山市重度障がい児地域生活入浴費助成事業 放課後等デイサービスに入浴サービスを求める文化 児への訪問入浴介護のサービスなし
災害		2023年度より人工呼吸器装着児への蓄電池の補助あり 選定の課題があり、支援者の知識、業者により蓄電池の紹介が異なる。
移行支援		トランジション 医療的ケアへ対応可能な生活介護事業所が少ない
学校給食問題		2022年度より大阪狭山市給食センターでペースト食調理、提供開始 ※ペースト食以外は対応不可
早期療育開始コース		退院後訪問看護利用 3歳療育開始 ※保育園等は見学のみ。看護師雇用なし ↓ 訪問看護、ヘルパーの同時介入 1歳未満療育開始 児童発達支援事業所

25

まとめ

- 担当している子どもの課題を知る
- 課題って何だろうという姿勢で聴いてみる
- あとはどう(行動)するかだけだと考えています
- 仕組みを上手く利用する



26